

ワイヤレス IR マウス M-IR07DRT/M-IR07DRST シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム ワイヤレス IR マウス「M-IR07DRT/M-IR07DRST」シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは「M-IR07DRT/M-IR07DRST」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※このマニュアルでは一部の表記を除いて「M-IR07DRT/M-IR07DRST」シリーズを「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

	警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
	「してはいいないこと」を示します。
	「しなければならないこと」を示します。
	「注意していただきたいこと」を記載しています。
	「お願したいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	警告 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、マウスから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	注意 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

	警告 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
	本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
	レシーバーユニットはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。
	注意 レシーバーユニットは、お子様が誤って飲み込んでしまう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

	警告 本製品を次のようなところには置かないでください。 ●日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、 ●暖房器具の周辺など高温になるところ ●多湿なところ、結露をおこすところ ●平坦でないところ、振動が発生するところ ●マグネットの近くなどの磁場が発生するところ ●ほこりの多いところ
	注意 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- パソコン、ゲーム機用のマウス以外の用途には使用しないでください。
- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場所で使用すると、光学式センサーが正しく機能せず、ポインターの動きが不安定になります。
- 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。
- センサーの光は不可視光線ですが、直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。
- 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■電池について

	注意 本製品には単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、または単3形ニッケル水素2次電池を使用してください。
	本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は2.4GHz帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式にはGFSK方式を採用し、与干渉距離は10mです。2.4GHz帯は、医療機器やBluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n規格の無線LAN機器などでも使用されています。
●本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
●万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
※「他の無線局」とは、本製品と同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

	警告 ●重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。 ●病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。 ●航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。 ※本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じてても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
--	---

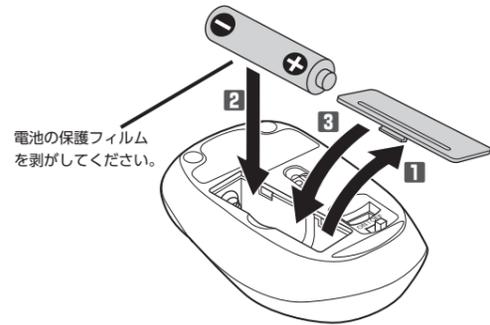
パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- マウス本体.....1個
- レシーバーユニット.....1個
- 動作確認用単3形アルカリ乾電池.....1本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)....1部

マウスの使用方法

Step 1 電池を入れる



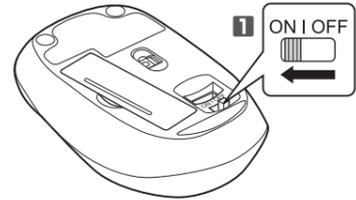
1 電池カバーを取り外します。

2 電池を入れます。



3 電池カバーを元通りに取り付けます。

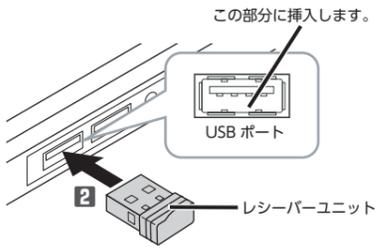
Step 2 電源をオンにする



1 底面の電源スイッチをONの位置にスライドさせます。

マウスの省電力モードについて
電池の消耗を抑えるため、電源スイッチがONの状態でも操作せずに一定時間経過すると、マウスが自動的に省電力モードに移行します。マウスを動かすと省電力モードから復帰します。※省電力モードから復帰後2～3秒間はマウス操作が不安定になる場合があります。

Step 3 パソコンに接続する



1 パソコンを起動します。
パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

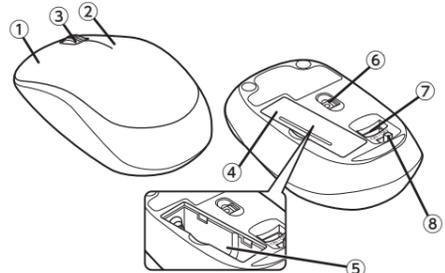
2 レシーバーユニットをパソコンのUSBポートに挿入します。
USBポートはどのポートでも使用できます。

- コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクタが破損したり、けがをする恐れがあります。
- USBコネクターの端子部には触れないでください。

3 ドライバが自動的にインストールされ、マウスが使用できるようになります。

各部の名称とはたらき

■マウス本体



■レシーバーユニット

1 **左ボタン**
パソコンの操作の左クリックに使用します。

2 **右ボタン**
パソコンの操作の右クリックに使用します。

3 **ホイール**
指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。

4 **電池カバー**
このカバーを取り外して、電池を入れます。

5 **電池収納部**
電池を収納します。

6 **光学式センサー**
マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。※センサーの光は目に見えない赤外線です。放出口を直接覗かないでください。

7 **レシーバーユニット収納部**
マウスを使用しないとき、レシーバーユニットを収納できます。

8 **電源スイッチ**
マウス本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。

9 **USBコネクタ(オス)**
パソコンのUSBポートに接続します。

レシーバーユニットを取り外す場合
本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

マウスポインターの速度やスクロール行数を設定するには

ポインターの速度を変更する

ポインターの移動速度が速すぎるか遅すぎる場合、パソコン側でポインターの移動速度を調整できます。

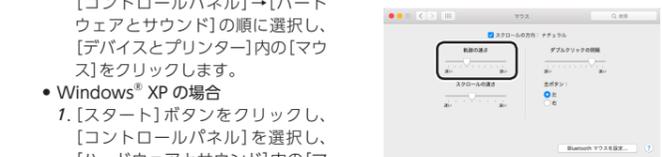
■Windows®の場合

1 「マウス」のプロパティを表示します。

- Windows®10の場合
1. スタートメニューから[Windows システム ツール]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。
- Windows®8.1、8.1RTの場合
1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。

- Windows®7の場合
1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。
- Windows®XPの場合
1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]を選択し、[ハードウェアとサウンド]内の[マウス]をクリックします。

2 「[軌跡の速さ]」のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。



3 「[ポインター オプション]」タブを選択します。



3 「ポインターの速度を選択する」のスライダーでポインターの移動速度を調整します。

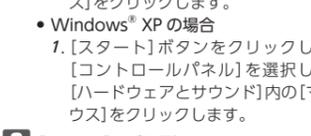
ホイール1目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

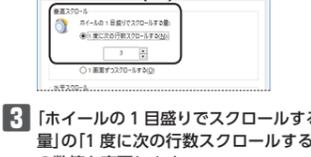
- Windows®10の場合
1. スタートメニューから[すべてのアプリ]→[Windows システム ツール]→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。
- Windows®8.1、8.1RTの場合
1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。

- Windows®7の場合
1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。
- Windows®XPの場合
1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]を選択し、[ハードウェアとサウンド]内の[マウス]をクリックします。

2 「[軌跡の速さ]」のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。



3 「[ホイール]」タブを選択します。



3 「ホイールの1目盛りでスクロールする量」の「1度に次の行数スクロールする」の数値を変更します。

トラブルシューティング

困ったときは...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL へアクセスしてください。弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧いただけます。

http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html



「故障かな？」と思ったら

マウスが正常に動作しない時は、まずはこちらをお試ください。

- マウスの電源が ON になっているか確認してください。
- パソコンを再起動してください。
 - パソコンの状況によってマウスが不安定になる場合があります。パソコンを一度再起動してください。
- 電池が正しくセットされているか、電池が消耗していないか確認してください。
 - 電池の保護フィルムが残っている場合があります。保護フィルムを外してから、電池をマウスにセットし直してください。
 - 電池のプラスとマイナスが正しいか確認してください。
 - 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「Step1 電池を入れる」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消費していることがあります。
 - ※マウスを長期間使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。
- レーザーユニットの接続を確認してください。
 - レーザーユニットをご使用になるパソコンの USB ポートに正しく接続しているか確認してください。
 - USB のポートの接触が悪い場合があります。一度レーザーユニットを USB ポートから抜き、接続しなおしてください。
 - パソコンの特定の USB ポートと相性が悪い場合があります。一度パソコンをシャットダウンし、レーザーユニットを別の USB ポートに挿し変えてからパソコンを起動してください。
 - 本製品を USB ハブに接続している場合、USB ハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体の USB ポートに接続してください。

■マウスが止まってしまうときがある、フリーズする

▶Windows[®] ではパソコンによっては電力の消費を抑えるため、USB 接続する製品の電源が自動で切れるように設定されています。以下の方法で設定を変更できます。

各 OS の設定につきましては、弊社サポートポータルよりご確認ください。

http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html

リンク先の「マウスが動かなくなった」の各接続方法のリンク先からご確認ください。

Windows[®]10 の場合

- 画面左下のスタートボタンを右クリックし、「電源オプション」をクリックし、「電源とスリープ設定」画面の右側の「関連設定」の「電源の追加設定」をクリックします。
- 「電源プラン」で選択している項目右側の「プラン設定の変更」をクリックします。



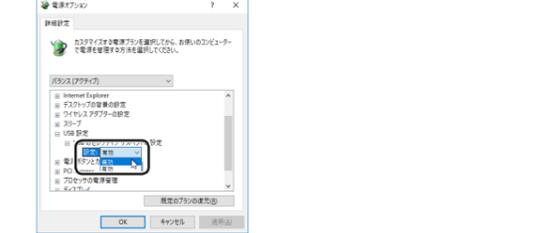
- 「プラン設定の編集」画面で、「詳細な電源設定の変更」をクリックします。



- 「電源オプション」画面で、一覧から「USB 設定」の「+」マークをクリックし、「USB のセレクトティブ サスペンドの設定」の「+」マークをクリックします。



- 「設定」の隣のドロップボックスで、「無効」を選択します。ノートパソコンをご使用の場合は「設定」の代わりに「バッテリー駆動」と「電源に接続」の 2 つの項目があります。その場合は、「電源に接続」の設定を「無効」にしてください。



- OK をクリックして設定を反映させます。
- 右上の[X] (閉じる)をクリックして、「プラン設定の編集」を閉じます。

■電波が届いていない、他の機器と電波干渉している

▶スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでレーザーユニットをマウスに近づけてください。

▶レーザーユニットとマウス本体の距離が離れすぎているか、レーザーユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レーザーユニットの位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、レーザーユニットとマウス本体が半径10m 以内です。使用環境によっては、約10m の範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、マウスをレーザーユニットに近づけてください。

▶本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)

■マウスを動かしても画面上のポインターが動かない、動作が不安定

▶使用している場所の光の反射率が光学式マウスに適していない可能性があります。光学式マウスに対応したマウスパッドの上で本製品を使用してください。

▶本製品の前にお使いになっていたマウスがメーカーオリジナルのドライバーや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバーなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。

▶ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバーと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■ポインターは動くが、ホイールが動かない

▶スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。	
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。	VCCI - B

基本仕様

製品名	ワイヤレス IR マウス
製品型番	M-IR07DRT/M-IR07DRST シリーズ
対応 OS	Windows [®] 10、Windows [®] 8.1、Windows [®] RT8.1、Windows [®] 7、Windows [®] XP macOS Sierra 10.12 (各 OS の最新バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。)
カウント数	1200
対応インターフェイス	USB
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など)：約 10m 磁性体(鉄の机など)：約 3m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
読取り方式	光学センサー方式
本体寸法	W 59.0 × D99.8 × H39.0 mm
レーザーユニット寸法	W18.0 × D13.1 × H5.7mm
動作温度 / 湿度	5℃～ 40℃ / ～ 90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～60℃ / ～ 90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、単 3 形ニッケル水素 2 次電池のいずれか 1 本
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 連続動作時間：約 500 時間 連続待機時間：約 1041 日 想定使用可能時間：約 905 日 (1 日 8 時間のパソコン操作中 5% をマウス操作に割り当てた場合)

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012

〔受付時間〕
10:00 ～ 19:00
年中無休

各種機器との設定方法は えれさぽで検索！

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。



エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。



エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。	
エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。	

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

©2017 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.

MGA1-M11

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

切り取った保証書をこちらに糊やテープ等で貼り付けて保管してください。